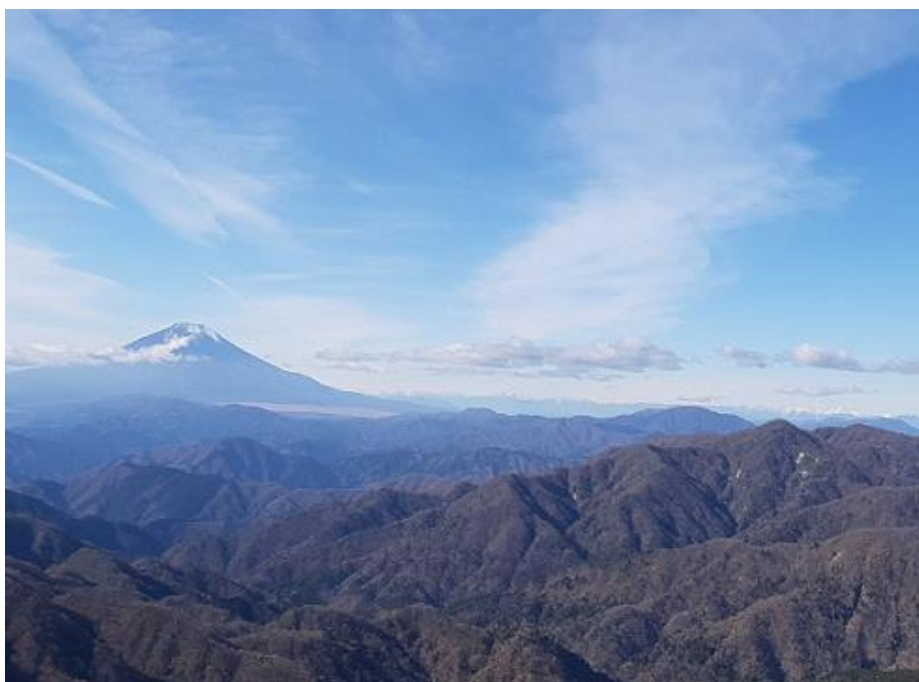


「自治会活動の改善事例集」



秦野市・秦野市自治会連合会

目 次

【はじめに】	1
【自治会活動等の改善事例】	2
1 役員の負担軽減策	2
(1) 「前役員が相談役に」	2
(2) 分業やサポート体制で現役世代でも会長に	2
(3) オンライン会議により、参加しやすい環境づくり	2
(4) 自治会の組織や役員数を見直す	2
(5) 役員への感謝状や謝礼の贈呈	3
(6) マニュアルを作成	3
(7) 文書の電子化	3
(8) 行事ベースの役員制度の導入	3
2 担い手不足	4
(1) 組・自治会の合併	4
(2) 役員の経験談や成功ストーリーの共有	4
(3) 役員活動の柔軟性と調整を提案し、参加のハードルを下げる	4
(4) 役員のポジションの魅力の広報	4
(5) ボランティア活動の意義	4
3 自治会員の高齢化への対応	5
(1) こどもや若い世代が楽しめる行事	5
(2) 自治会員に限定せずに行事を実施	5
(3) こども会等、地域の多様な団体と連携	5
(4) 市公認キャラクター「モリリン」や「クルリン」を招致して行事開催	5
(5) こども向け交流事業	6
(6) 自治会独自に育児支援金を給付	6
4 行事の工夫、改善、見直しなど	7
(1) 飲食の模擬店の代わりにキッチンカーを導入	7
(2) 地域の団体等の連携・協力による演奏等の披露	7
(3) マンション自治会、防災をテーマに自治会活動を活性化	7
(4) 詐欺防止啓発ポスターの掲示と役員の巡回により、防犯対策を強化	7
【おわりに】	8

【はじめに】

近年、自治会を取り巻く環境は大きく変化し、こどもの安全・安心、高齢者の見守りや地域の防災・防犯など地域の課題が様々あります。また、その一方で自治会は、未加入者の増加や役員の担い手不足、役員の高齢化・固定化、自治会員の活動への不参加といった課題にも直面しています。

このような中、本市では、令和6年4月現在237の自治会があり、皆様がそれぞれ工夫をこらした自治会運営を行っておられます。

今回、秦野市自治会連合会事務局における窓口や電話等で自治会役員の方々からお伺いした貴重なご意見や事例等をまとめさせていただきました。

今後の自治会活動の参考やヒントにさせていただき、持続可能な自治会活動の一助としていただけたら幸いです。

【自治会活動等の改善事例】

1 役員の負担軽減策

(1) 「前役員が相談役に」

はじめての役員は分からないことも多くあります。

⇒ 前役員（役員経験者）が顧問として、現役役員からのお困りごとや悩みに対して助言やサポートを行う相談役となっています。

＜南地区自治会連合会＞

(2) 分業やサポート体制で現役世代でも会長に

現役で働く人にとって、仕事と自治会の業務をこなすのは、時間的制約もあり、大変難しいです。

⇒ 仕事のある平日は、会長に代わり、既に仕事を退職した副会長が自治会活動の連絡や回覧物の送付を受け、会長業務を分業し、サポートすることで、現役世代でも会長が引き受けれるよう協力しています。

＜鶴巻東ヶ丘自治会＞

(3) オンライン会議により、参加しやすい環境づくり

仕事や家族のことなどで、時間的に忙しい人にとっては、毎月行われる役員会議をはじめ、自治会活動の参加は負担です。

⇒ Zoom 等のオンライン会議の導入や業務の一部をリモートで行うことで、時間や場所に制約のある人で会議に参加しやすくなります。

＜八幡山自治会＞

(4) 自治会の組織や役員数を見直す

自治会員の高齢化により、役員を引き受けてくれる人がなかなか見つからず、今までと同じような活動を続けるのは難しくなってきました。

⇒ 自治会の組織や役員数を減らしたり、自治会の組織の中に自主防災会を位置づけることで、自治会の体制を強化したり、役員数を見直すなど改善を図っています。

＜くずは台自治会＞

(5) 役員への感謝状や謝礼の贈呈

自治会の役員は、何かと活動が多く忙しいばかりです。

⇒ 役員の参加や貢献を奨励し、自治会役員へ感謝状や謝礼を提供することで、
労をねぎらうとともに感謝の意を伝え、役員の意欲を高めます。

＜大根地区自治会連合会、南地区自治会連合会＞

(6) マニュアルを作成

前任者から引継ぎしたけど、自治会の業務をどのように行っているのか分かりません。

⇒ 誰でも、分かりやすいように、自治会の運営マニュアルを作成し、役員の負担軽減を図っています。

(7) 文書の電子化

自治会で使用する文書が過去に作成したもの等のばらつきがあり、きちんと整理されておらず、最初から文書を作成しなければならない等の状況がありました。

⇒ 文書をできる限り整理・電子化し、ポータブルHDD（ハードディスク）に保存することで、引継ぎしやすいよう、役員の負担軽減を図りました。

(8) 行事ベースの役員制度の導入

年単位の任期の役員制度は、1年以上の長期間にわたり役員の業務を担わなければいけない。

⇒ 行事ベースの役員制度を導入することで、時間的制約のある人でも、自分の得意分野や興味に合わせて参加しやすくなります。

2 担い手不足

(1) 組・自治会の合併

自治会員が少なくなり、役員を決めるのも大変になってきました。

⇒ 組又は自治会で合併するところもあります。

＜令和6年3月にみなせ自治会が三屋自治会と合併＞

※合併するためには、合併後の活動内容（自主防災会、補助金、役員選出等）の具体的な協議や総会での決議等が必要になります。

(2) 役員の経験談や成功ストーリーの共有

役員は、大変で、なかなか引き受けてくれる方が見つかりません。

⇒ 過去の役員や現役の役員からの体験談や成功ストーリーを共有し、役員活動によって得られるスキルや成長体験、人間関係の構築などのメリットを具体的に伝えることで、前向きに引き受けてもらえるような環境をつくります。

(3) 役員活動の柔軟性と調整を提案し、参加のハードルを下げる

「今まではこうだった」という考えは、新たに役員を引き受ける人にとっては負担になることもあります。

⇒ 例えば、働く人や、子育てをする人、介護する人など、ライフスタイルやスケジュールに合わせた役員の時間配分や負荷調整を提供することができれば、役員のハードルを下げることができます。

(4) 役員のポジションの魅力の広報

役員は大変だから、やりたくない。

⇒ 役員の役割や過去の成果、社会的貢献度、また、役員のポジションの重要性、地域の様々な人々とのつながりなどを積極的にアピールし、魅力を高めます。

(5) ボランティア活動の意義

自治会活動は大変だから、参加したくない。

⇒ 自治会活動は、ボランティアの一環として行われ、自治会活動を通じた社会貢献や地域の発展に対する意義、他者へのサポートや助けによる喜びを伝え、ボランティア活動の魅力の理解を得ます。また、災害や防犯等で困ったときこそ、日頃からの顔の見える関係が大変重要になります。

3 自治会員の高齢化への対応

(1) こどもや若い世代が楽しめる行事

自治会活動に、こどもや若い世代の参加が少なく、高齢者ばかりです。

- ⇒ クリスマス会や納涼祭など、こどもや若い世代が楽しめる行事を企画し、一緒に楽しめる工夫をしながら、参加を促し、自治会への参加につなげます。
＜北地区まちづくり委員会ほか＞

(2) 自治会員に限定せずに行事を実施

自治会員の減少や高齢化により、自治会活動の継続が年々難しくなってきました。

- ⇒ 自治会員に限らず地域行事を実施することで、新たに地域コミュニティの活性化の機会を創出します。

例えば、どんど焼きを自治会の人たち以外にも広く開放するフェスティバルの形で開催し、近隣の高齢者介護施設へ声かけしたり、キッチンカーが出店し、来場者への無料甘酒を配布したり、こどもへのジュースを配布することで、県外からの来場者も増え、地域コミュニティの活性化と伝統行事であるどんど焼きの今後の継続を目指す取組もあります。

＜渋沢相互住宅自治会＞

(3) こども会等、地域の多様な団体と連携

地域のこども会等の団体も予算や人員等の事情で単独では活動が難しくなっています。

- ⇒ 自治会とこども会が連携し、すいか割りなど、こどもが楽しめる行事を実施し、行事の企画・運営に、子育て世代の方にも協力してもらえるように自治会活動に参加するきっかけを作ります。

＜小金沢自治会＞

(4) 市公認キャラクター「モリリン」や「クルリン」を招致して行事開催

少子高齢化と加入率の低下により、参加者が少なくなっています。

- ⇒ 納涼祭やクリスマスツリーの飾りつけ等の行事に、市公認キャラクター「モリリン」や「クルリン」を招き、こどもをはじめ参加者が楽しめ、交流が深まるよう工夫しています。

＜プランヴェール鶴巻自治会＞

(5) こども向け交流事業

自治会活動へのこどもの参画が課題となっています。

⇒ 人形劇の開催やみかん狩りを行い、こどもが自治会活動へ参加するよう取り組みました。

＜北矢名自治会＞

(6) 自治会独自に育児支援金を給付

若い世代及びこどもの自治会への参加が課題となっています。

⇒ 若い世代の自治会加入と自治会のこどもの参加促進の取組みとして、自治会独自に中学生以下のこどもを対象に育児支援金を給付しています。

＜東海大学パークホームズ自治会＞

自治会の取組事例、改善事例等を募集しています！】

～あなたの自治会の自慢の事例を教えて！～

秦野市自治会連合会事務局では、令和5年度から「HADANO 自治会通信」を発行し、各地区・自治会での事例等の紹介を行っています。

これまで、自治会SNS「いちのいち」の活用事例や地区行事の運営の見直し事例等をご紹介します。

自治会長はじめ、自治会員の皆様からは、自治会の加入率の低下や役員の高齢化、担い手不足、地域コミュニティの希薄化等の様々なお話を伺う機会が増えております。

このような中、他の自治会ではどのように取り組んでいるのか教えてほしい、情報共有したい等のご意見をいただいています。

試行錯誤しながら、自治会活動を行っている自治会の事例を今後も、「HADANO 自治会通信」などの媒体を活用し、広く発信していきたいと考えています。

自治会内のご紹介できるエピソードや事例がございましたら、ぜひ、事務局までご連絡ください。

例：イベント開催時にはこんなちょっとした工夫をしています。

引っ越してきた近所の方へこんな風に声かけをしています。など

4 行事の工夫、改善、見直しなど

(1) 飲食の模擬店の代わりにキッチンカーを導入

イベント時の飲食等の模擬店への出店が負担になってきました。

⇒ 運営に携わる役員及び参加者の負担を軽減し、行事運営を無理なく次世代へつなげるため、飲食の模擬店の代わりにキッチンカーを導入しました。模擬店とは異なるメニューを提供することで、これまで来場の少なかった世代が興味を抱き、多くの世代の来場につながりました。

また、模擬店の代わりに、新たに、体験型の内容を企画することで、より地域交流を図ることができました。

＜第36回実朝まつり実行委員会、東地区まちづくり運動実施委員会＞

(2) 地域の団体等の連携・協力による演奏等の披露

こどもや若い世代の参加を促しつつ、伝統行事を次世代につなげたい。

⇒ 地元の西田原太鼓保存会や東田原太鼓連、寺山太鼓連による太鼓の演奏や、東小学校鼓笛隊による演奏、地元のこどもたちによる稚児武者行列など、地域密着型の手作りの伝統行事を開催することで、地域資源の魅力発信を行うとともに、地域団体等の連携強化や親睦交流につながりました。

＜第36回実朝まつり実行委員会、東地区まちづくり運動実施委員会＞

(3) マンション自治会、防災をテーマに自治会活動を活性化

コロナ禍の影響等もあってか、防災訓練を実施したところ、参加者数は少数で、今後、自治会活動をどのように進めればいいのか困っています。

⇒ いざという時、災害時の助け合いに困らないよう、防災をテーマに自治会活動を進めることにしました。はじめに、市の出前講座を活用し、防災時の自治会の備え等の講座を開催し、会員の防災意識を高め、その後は、親睦と地域交流が進んでいます。

＜サンライフ秦野グランディア自治会＞

(4) 詐欺防止啓発ポスターの掲示と役員の巡回により、防犯対策を強化

オレオレ詐欺の電話が殺到したり、また、駐在所からの不審者（屋根の修理業者を装った悪徳業者の訪問）の通報がありました。

⇒ オレオレ詐欺防止啓発ポスターを地域内に掲示するとともに、役員のライングループを活用しながら、役員が巡回を強化し、不審者・不審車のチェックを行い、地域の防犯対策の強化に取り組みました。

＜小金沢自治会＞

【おわりに】

今回、ご紹介した事例のほかにも、多くの自治会で試行錯誤しながら、活動に取り組む自治会が多数あることと思います。

ぜひ、改善や工夫をしながら取り組んでいらっしゃる自治会、または、ユニークな取組等をされていらっしゃる自治会がございましたら、ぜひ、情報をお寄せください。

自治会活動において同じような悩みを抱えていらっしゃる方々と情報共有を図りながら、参考にさせていただくとともに、他の自治会でさらに工夫しながら、地域の後押し之力となるよう活用させていただきます。

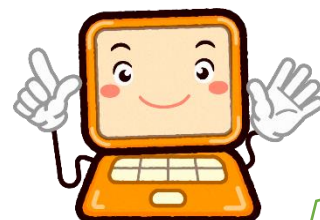
皆様の自治会を秦野市ホームページで紹介しませんか

自治会の活動や魅力を具体的に発信するため、秦野市ホームページ内の「自治会」ページに単位自治会ごとの紹介ページを作成しています。

入力、更新作業は市民活動支援課が行いますので、御希望の自治会は情報を提供してください。写真也大歓迎！

市のホームページで紹介している自治会もあります！
ぜひ御覧ください。

秦野市 自治会の運営



自治会 SNS「いちのいち」

出前相談会

募集中

市では、小田急電鉄株式会社が開発・運用する自治会SNS「いちのいち」を活用した自治会の回覧板のデジタル化を行っています。

自治会員の皆様には無料で利用していただき、自治会の加入促進や地域のコミュニティの活性化につながることを目指しています。

回覧物を掲載するほか、自治会独自の情報共有やスケジュール管理など様々な機能があります。ぜひ、御利用ください。

【活用例】

※市のホームページでは、「いちのいち」の詳細を御覧いただけます。

アプリのダウンロードはこちらから！

自治会活動の改善事例集

令和6年5月発行

秦野市・秦野市自治会連合会事務局

(秦野市くらし安心部市民活動支援課)

〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号

電話 0463-82-5118 (直通) FAX 0463-82-6793

E-mail : siminkatudou@city.hadano.kanagawa.jp